



2010 年

ひろしまを考える旅&日韓ユース・カンファレンス

「あの日、被爆したのは日本人だけ？」

ひろしまを考える旅&日韓ユース・カンファレンス
8月15日(日)～19日(木)



広島「原爆ドーム」と「旅する人」を表しています
白い羽根は「旅」と平和の象徴「ハト」をイメージしています

主催: 日本 YWCA

〒160-0008 新宿区三栄町 6-12-2F E-mail: office-japan@ywca.or.jp

Tel:03-5367-1872・Fax: 03-5367-1873

<期間>

1. 全参加: 2010年8月15日(日)~8月19日(木)

2. 「ひろしまを考える旅」のみ: 2010年8月16日(月)~8月18日(水)

* オプション観光「世界遺産宮島」参加の場合は、19日(木)朝解散です。

<会場>

広島市国際青年会館 アステールプラザ

〒730-0812 広島市中区加古町4-17 Tel: 082-247-8700

<期間>

2010年8月15日(日)~19日(木)

8月15日 (日)	8月16日 (月)	8月17日 (火)	8月18日 (水)	8月19日 (木)
<p><日韓ユース・カンファレンス></p> <p>11:00 現地集合 受付 事前学習会</p> <p>(1) 日本 / 韓国 YWCA プレゼンテーション グループ ディスカッション</p>	<p><ひろしまを考える旅></p> <p>12:30 現地集合 開会 (2) 基調講演 豊永恵三郎さん のお話</p> <p>(3) 広島市平和 記念資料館 見学 交流会</p>	<p>朝の集い</p> <p>(4) フィールド ワーク・被爆証言 分かち合い</p> <p>(5) ワークショップ</p>	<p>朝の集い</p> <p>(6) 碑めぐり 思いを伝える</p> <p>ひろしまを 考える旅 閉会 12:00 現地解散</p> <p>オプション 「宮島」を楽しむ</p> <p><日韓ユース・カンファレンス> グループ ディスカッション</p>	<p>(1) ワークショップ I グループ ディスカッション</p> <p>ワークショップ II グループ ディスカッション グループ プレゼンテーション 17:00 終了</p>

★色の部分は日韓ユース・カンファレンスとなり、対象者は30歳以下の青年となります。

<ひろしまを考える旅&日韓ユース・カンファレンスについて>

今年、ひろしまを考える旅と日韓ユース・カンファレンスを協働プログラムとして開催します。40年の歴史を持つ「ひろしまを考える旅」と、30歳以下の青年がプログラム企画・運営をしている「日韓ユース・カンファレンス」はともに、東北アジアの草の根の平和を構築することを目的としています。

<プログラム内容>

- (1) 日韓ユースによるプレゼンテーション・ワークショップ(8/15・8/19)
- (2) 豊永恵三郎さん(在韓被爆者渡日治療広島委員会)のお話
- (3) 広島平和記念資料館見学
- (4) フィールドワーク
広島市内を歩き、「廣島」、「広島」、「ヒロシマ」と3つの顔を持つ、「ひろしま」について学びます。

- ① 中国軍管区司令部地下壕跡で、当時16歳で学徒動員として働いていた岡ヨシエさんの被爆証言に耳を傾けます。その後、爆心地に最も近い小学校だった本川小学校の平和記念館を見学します。
- ② 建物疎開中の生徒・教職員約300人が被災した広島女学院、被爆した十字架がかけられている流川教会、宗教、人種、国境を越え、世界中の人々の寄付により、平和を祈念して建てられたカトリック世界平和記念聖堂を巡ります。
- ③ 栗原貞子、大田洋子、峠三吉などの被爆をテーマにした文学から市内を巡り、被爆者の思いに触れます。
- ④ 広島で一番大きな被爆者の収容所であった似島を訪ねます。
元来ここは軍の施設であり、また中国や南方に送られた兵士たちの検疫所でした。
- ⑤ 在日朝鮮・韓国人被爆者の方にお話しして頂き、被爆当時のこと、その後今日に至るまでどのように生きてこられたか伺います。

(5) ワークショップ

(6) 碑めぐり

平和記念公園および周辺の碑をめぐります。

碑の一つひとつに人々の平和への切実な願いが込められています。

<申し込み締め切り>

(1) 申し込み締め切り

第1次:6月30日(水) 第2次:7月15日(木)

(2) キャンセルについて

8月9日(月)以前のキャンセルの場合は参加費のみ返却いたします。

8月10日(火)以後のキャンセルの場合は全額返却できません。

<参加資格>

- 中高 YWCA メンバー 及び関係者
- YWCA 関係者
- YWCA の活動に関心がある方

★日韓ユース・カンファレンスの部分は、ユースを対象としたプログラムのため 30 歳以下のYWCA会員もしくはYWCAの活動に関心がある方が対象となります。

<海外からの参加者>

英文の募集要項と申込書を準備しています。必要な方は、日本 YWCA へお問い合わせください。ウェブサイトからもダウンロードできます。

www.ywca.or.jp/

<費用> ※申込金 5,000 円が含まれています

● 中学・高校生

全日程 4泊5日 26,500 円

「ひろしまを考える旅」のみ、オプションツアー無 2泊3日 18,500 円

「ひろしまを考える旅」のみ、オプションツアー有 3泊4日 26,500 円

● 大学生・大学院生

全日程 4泊5日 30,000 円

「ひろしまを考える旅」のみ、オプションツアー無 2泊3日 20,500 円

「ひろしまを考える旅」のみ、オプションツアー有 3泊4日 30,000 円

● 一般

全日程 4泊5日 33,500 円

「ひろしまを考える旅」のみ、オプションツアー無 2泊3日 23,500 円

「ひろしまを考える旅」のみ、オプションツアー有 3泊4日 33,500 円

注1)費用には、プログラム費・宿泊費・食費・フィールドワーク交通費・保険料が含まれます。

注2)留学生参加費補助制度があります。詳細は日本YWCAまでお問い合わせ下さい。

<定員> 65名(定員になり次第締め切ります)

<申し込み方法>

別紙の申込書を、郵送またはメールで日本YWCAまでお送りください。

費用は全額一括で、郵便振替でお振込ください。

郵便振替番号: 00170-7-23723 (財)日本YWCA

※振込通信欄に「全日程」もしくは「ひろしまのみ」と記入してください。

ボランティア・インターン募集中

- ボランティア
参加費 10,000 円を補助いたします。
大学生リーダー
中学生・高校生参加者のサポートやプログラム運営をお手伝いして
くださるリーダーを募集中です。
<資格>30 歳以下の大学生または大学院生であること。
- インターン
詳細は以下 URL を参照してください。
www.ywca.or.jp/
または日本 YWCA 事務局までお問合せください。

<問い合わせ先>

日本YWCA(担当:仁田・根岸)

〒160-0008 東京都新宿区三栄町 6-12-2F

TEL 03-5367-1872 E-mail office-japan@ywca.or.jp

=メモ=

